

情報元：南海日日新聞社  
日付：令和2年8月5日

## ALTを講師に英語学ぶ

### 高校生が宿泊型学習を体験

沖永良部島

【沖永良部総局】県立沖永良部高校(室戸洋一校長)は2、4日、和泊町の貸別荘で宿泊型の「イングリッシュトレニングキャンプ」を行った。1年生の希望者11人が参加し、講師に招いた県立高校のALT(外国語指導助手)2人と共同生活をしながら英語に親しんだ。

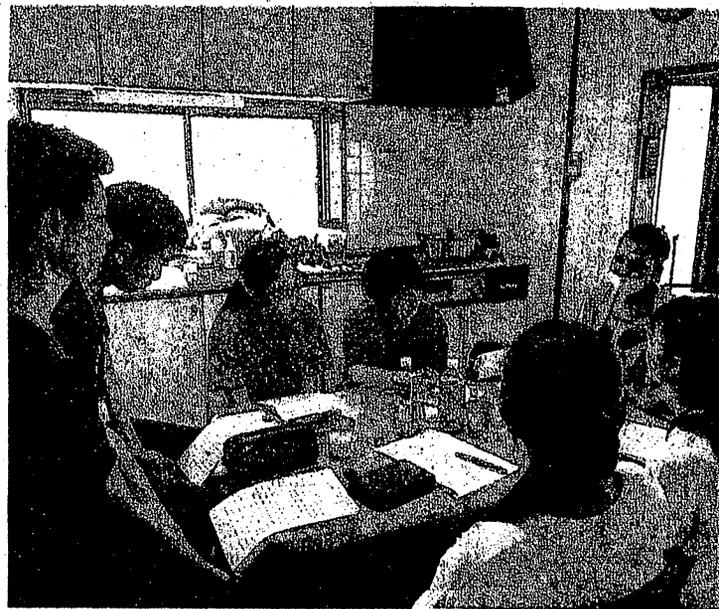
毎年夏に県本土で同様の企画が行われているが、今年は新型コロナウイルスの影響で中止となった。このため同校が、生徒の実践的

な英語学習の場として初めて企画した。

講師はアメリカ出身のハリー・ショーさんと、南アフリカ共和国出身のジェス・イーナ・シエイムズさん。生徒は「環境」と「英語学習」の二つのテーマのうち一つを選択して、3日間かけて英語で発表する内容を考えた。

講師がそれぞれのテーマに応じた英単語や表現を紹介し、生徒は最終日に英語でスピーチした。生徒たちは共同生活を通じて講師た

ちと交流を深め、宿泊施設も行った。友人に誘われて参加した



英語で発表する内容について話し合う沖永良部高校の生徒ら。3日、和泊町(提供写真)

という内田岬汰さん(15)は「将来、世界中を旅してみたいので、英語を使ったコミュニケーションを体験できてよかった。学校の授業も今後、頑張りたい」と話していた。

